

女性部

防犯セミナー操作確認

- ・日 時：9月16日（水） 午後2時
- ・場 所：協会3階会議室（名古屋市中区）
- ・出席者：5名

女性部事業として開催予定の「防犯セミナー」がALSOK尾張支社の協力のもと、役員が参加して事業内容をリモートにて試験的に実施しました。パソコン画面の様子、ネットワークの回線状況など本開催に向けて入念にチェックを行いました。

リモートで防犯セミナー

ALSOK尾張支社

ALSOK尾張支社（愛知県一宮市、古舞瀬支社長）は9月16日、女性向け防犯セミナーをリモートで開いた。オンライン会議システムの「Teams（チームス）」を使用して同支社の会議室から講義を行って、愛知県産業廃棄物協会の女性部（東久保喜司会長の会員5人が受講した。同支社にとって初めてのオンラインでのセミナー開催だった。

県産廃協会の女性部員が受講

リモートによるセミナーの画面（ALSOK尾張支社提供）



数が多いことや、危険を予測つかまれたり後から抱き着いて回避することが最も効果的な護身術であることなどを説明した。未技も行い手首をした。

セミナー終了後には受講者から同支社に「離脱法を習うのは初めてだったので勉強になりました」、「半んだことを女性部のメンバーに伝えた」といった感想が寄せられた。

ALSOKグループは女性向け防犯セミナーを全国で開催しており、尾張支社では女子大学や女性社員が多い企業を対象に年間2〜3回開いている。